

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

2017 年度事業報告書

2018 年 5 月

2017 年度事業報告

2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで

I. 事業の経過および成果（概要）

全ての人々にフィナンシャル・リテラシーを。この理念を実現することが我々の目的です。認定 NPO として様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベントの「エコノミクス甲子園」など、金融経済教育イベントの規模を拡大し、一定の実績を上げることができております。また、将来の収益につながる新たな事業にも取り組んで参りました。また、他の収益源を確保すべく、多くの新規事業の実現にも取り組みました。

2017 年度の事業の経過を総括いたしますと、エコノミクス甲子園等のイベントで成功を収め、各所から好評を得ることができました。昨年は、岩手、和歌山での大会の実施にもつながり、結果として 45 都道府県及びネット大会の実施を行いました。また、WBS、朝日新聞など多くの全国メディアでの露出にもつながりました。

一方で、新規事業につきましては、収益的に苦戦を強いられました。大口の寄附がありながらも結果として、42 万円の黒字という収支となりました。

2018 年度は、本年度多発した新規事業を整理し、地に足の着いた収益構造の実現を目指します。

2017年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

I-1. 金融知力普及啓蒙事業

① 子ども経済塾

従前より夏休みの3日間で実施していた川口市子ども経済塾ですが本年も実施いたしました。今回で12年目となります。川口市内すべての小学校から6年生の生徒が参加し、ライフプランの考え方やお金の管理のしかたなどの金融知力学習を行い、銀行の見学などを実施しました。

② 第12回エコノミクス甲子園を開催

六本木ヒルズハリウッドホールにて第12回エコノミクス甲子園の全国大会を開催いたしました。全国45会場で地方大会を実施し、インターネット大会代表の1チームと、台北代表の1チームを加えた47の代表チームで競技を行いました。長崎大会代表の長崎西高校チームが優勝し、優勝商品として4月にNY研修旅行を実施いたしました。第12回大会は全国で1,296チーム、2,592名の高校生が参加をしております。

金子・森育英奨学基金は継続して実施し2名の奨学生が選ばれております。

③ 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済TCG エコノミカ ブースターパック」を継続して販売いたしました。17年度は三井住友アセットマネジメント社が、エコノミカをマスコットとして使用いただき大きな大会を開き、エコノミクス甲子園全参加者に送付するなど、大きな成果をあげました。

④ 金融知力インストラクター対象のフォローアップセミナー実施

インストラクター向けの施策「フォローアップセミナー」を2回および「スキルアップセミナー」を一回実施いたしました。セミナーの目的は、「インストラクターのスキル向上」、「仮認定インストラクターの正式認定」、「資格更新機会の提供」となっております。座学での受講に加え、DVD受講もできるようにし、全国から63名のインストラクターが受講いたしました。

⑤ 金融セミナーコンテスト FinTALK 実施

新規事業として、ニッキン主催展示会での同時開催を行いました。20名以上の参加と100名近くの観客がありましたが、スポンサー企業を見つけるに至らず、2018年の実施は断念致します。

⑥ お金のフリーペーパー創刊

新規事業として、全国の地方銀行をはじめとする金融機関の店頭置くフリーペーパーを創刊しました。全国58金融機関で6万4千部を配布するに至っておりますが、こちらも採算ベースに乗せるのが難しく2018年度中に事業の内容を整理しなおすこととなっております。

⑦ ウェブサイト「ハジメテ投資」システム開発

新規事業として、投資初心者の為の教育プラットフォームとなるウェブシステムの開発に着手いたしました。2018 年度でのシステムオープンを目指しております。

I-2. 金融知力教育事業

① 通信教育

2017 年度の通信講座受講者数は以下のとおりです。

新版通信講座	新規受講者数	昨年度	累計受講者数
ベーシック コース	100 名	130 名	1595 名
アドバンスド コース	5 名	1 名	703 名
合計	105 名	131 名	2298 名

販売数は依然低落傾向です。ハジメテ投資の導入によって、ベーシックコースの売り上げ増加を狙います。

② セミナー・研修

2017 年度に当協会が主催、受託、講師派遣した主な研修と受講者数は以下の通りです。

研修・セミナー	参加人数
【高島屋】 高島屋商い塾 (5 会場)	113 人
【協会】 インストラクター関連セミナー (2 回)	10 人
【NTT グループ】 ライフデザインセミナー (4 会場)	272 人
【りそな銀行】 営業研修 (2 会場)	100 人
【川口市】 川口市子ども経済塾 (小学 6 年生)	32 人
【沖縄知の風】 就業者向けセミナー	5 人

I-3. その他特記事項

① 寄附金

法人からはエコノミクス甲子園関連、総額 1,395 万円、3 万ドルのご寄附を頂きました。

また、個人から 1,200 万円のご寄附をいただきました。

Ⅱ. 財務の状況

2017年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。協会では例年公認会計士に全件監査を委託しており、引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益は合計で、67,233千円から84,263千円への増加でした。
- ・ 事業費は70,042千円で、そのうち15,294千円が人件費となっております。
- ・ 管理費は13,724千円となっております。そのうち7,821千円が人件費です。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用は、昨年の68,656千円から83,766千円へ増加いたしました。

- ・ 2017年度の利益は425千円となっております。

以上